

賀 謹

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

住民のみなさまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、イスラム過激派の日本人殺害から始まり、パリの無差別テロ・中国の南沙諸島への進出、海外では日本人を巻き込む事件など、凄惨な事件が多発いたしました。

一方、戦後七十年は、日本の安全保障の歴史的な大転換期になりました。時の流れで、強固な国際連携が喫緊の課題となり、集团的自衛権の行使が議論されました。現憲法下における違憲・合憲解釈で国論が二分しましたが、安全保障関連法案が成立しました。今後は、日本が平和維持活動と平和と繁栄を確保する国際的な取り組みに積極的に参加することになります。小生は先の大戦の遺族で、毎年、英霊に不戦の誓いをしております。この法案が戦争を抑止、回避させるものと信じております。また、自然の猛威に晒された一年でもありました。九月に発生いたしました、台風十八号による線状降水帯の影響で鬼怒川が決壊するなど、尊い命が失われる惨事が発生いたしました。亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、防災・減災に努め、安全で安心できるまちづくりをめざしてまいります。そのような状況下、「太子町災害活動支援隊」が町内業者で組織され、大変心強く思っております。

寢屋川市で中学生を惨殺するという事件も発生致しました。本町では、町会・自治会とともに通学路や防犯上必要と思われる場所に防犯カメラの設置を行っております。これからは担う子供たちのために、安心して子育てが出来るまちを目指してまいります。

子供たちの笑顔が絶えない太子町を未来に続けていくため、町議会議員一同全力で取り組んでまいりますので、住民の皆様におかれましても尚一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

平成二十八年 元旦

太子町議会議長 山田 強



二〇一六年

太子町議会 会派別抱負



副議長 西田いく子 議員 阪口寛 羽山茂男 寺町幸雄 議長 山田強 監査 建石良明 森田忠彦 田中祐二 村井浩二

◎幹事長 ○副幹事長

政友クラブ

◎ 建石 良明
○ 森田 忠彦
田中 祐二
山田 強

あけましておめでとうございます。
昨年、国政においてはT
PPが大筋合意に至りまし
て、グローバル化の波は
我々の生活にも直接及ぼう
としています。大阪では、
一旦頓挫した大阪都構想
が、維新の知事・市長の誕
生により再挑戦されるよう
です。いずれにしても、現
状の閉塞感を打破したいと
いう思いは強いものを感じ
ます。太子町では、高齢者
の移動手段を確保する目的
で、デマンドバスの本格的
な試験導入が4月にスター
トしました。概ね順調に推
移して、専用のワゴン車も
購入しました。また防災行
政無線のデジタル化に向け
た工事にも着手いたしてお
ります。町行政においては
基本的な住民サービスの確
実な提供はもとより、より
快適に暮らしていただけるよう
に知恵を絞っております。

そして今年も太子町も60
年の還暦を迎えます。より
成熟した社会となるよう町
民全員が一体となり前に進
んでいける太子町を目指し
ていきたいと思っております。
より一層のご理解とご協力
をお願いいたします。
末筆ながら、本年が住民
の皆さんにとりまして、幸
多き一年となりますようお
祈りいたします。

日本共産党

◎ 阪口 寛
○ 西田 いく子

あけましておめでとうございます。
昨年9月、安倍自公政権
は、戦争法の採決を強行し
ました。日本共産党は、戦
争法に反対する多くの国民
の声にこたえ「戦争法廃止
立憲主義を取り戻す」この
一点で一致するすべての政
党・団体・個人が共同して
「戦争法廃止の国民連合政
府」をつくろうと呼びかけ
ています。平和であってこ
そ、明るい未来が開けます。

日本共産党太子町議会議
員団は、日本国憲法の精神

を町の隅々にまで生かし、
平和を守り、命を大切にす
る町政実現にみなさんとご
一緒に頑張ります。

公明クラブ

◎ 羽山 茂男

あけましておめでとうございます。
「大衆とともに」
の原点に立ち、今日の「衆
望」を担うべく住民の皆様
のご期待にお応えする為、
全力で新たな決意で闘って
参る所存です。本年もご指
導ご鞭撻を賜りますよう心
よりお願い申し上げます。

太政クラブ

◎ 中村 直幸

新年明けましておめでと
うございます。

『たいしくん』の作成提
案を致しましたが、早くも
6歳、春には一年生となり
ます。今年も太子町、町政
60周年を迎えます。議会と
しても、応援します。

本年もよろしく願いま
します。

心誠クラブ

◎ 寺町 幸雄

本年は、太子町創立60周
年を迎えます。皆様方の活
力を生かすイベントと式典
を、協働にて行える様に、
特に将来太子町を担う子供
たちに大いに盛り上がり
頂く企画を願っています。
今年も宜しく願います。

ふたかみ会

◎ 村井 浩二

新年も現場主義を貫き、
地域の課題や要望を「見ざ
る、聞かざる、言わざる」
ではなく、より積極的に「見
よう、聞こう、言おう」を
肝に銘じ、地域の要望をひ
とつずつ実現させ、笑顔で
暮らせるまちづくりを進め
て、精一杯頑張つてまいり
ます。

